

H29年1月 冬鳥観察会 「池島遊水池で冬鳥を見よう」

開催日 平成29年1月15日(日) 9:30 ~ 12:30

参加者 スタッフ9名 JCOM東大阪スタッフ1名

実施場所 東大阪市池島遊水池周辺

経過

9:30 近鉄東花園駅集合

あいさつ、観察会の説明、注意事項伝達

9:40 恩智川沿いに観察会スタート

10:30 池島遊水池着、周辺の鳥たちを観察

12:00 池島遊水池出発

12:30 鳥合わせ、JCOM様インタビューののち解散

内容

- ① 最低気温が氷点下2℃、最高気温予想が4℃の厳寒の中での開催となりました。
- ② JCOM 東大阪より TV 取材がありました。
- ③ 出発前に観察会の説明および注意事項の説明をしました。(配布資料は別紙参照)
- ④ 恩智川沿いに南下、幸先よくシジュウカラが至近距離で迎えてくれました。
- ⑤ 送電鉄塔のムクドリや田んぼのケリなども昨年同様元気な動きを見せていました。
- ⑥ 池島遊水池につきましたが、東池(仮称)が結氷していて水鳥が皆無!!
水深が浅く上流からの流れ込みがない東池は、氷が張りやすいのでしょうか
カモたちは、氷が張るとエサが取れず逃げところもないので敬遠するのかもしれない。
- ⑦ 南池(仮称)に回ってみると凍っていないところにコガモが約30羽とコサギ1羽を確認しほっといたしました。
- ⑧ 恩智川にも、まったくカモ類は見られなかったのが不本意な内容となりました。
- ⑨ 幸い、山鳥のほうは好調で、ジョウビタキ、セグロセキレイ、カワセミなどがきれいでカワイイ姿を見せてくれました。
- ⑩ 最後に全員で鳥合わせを行い解散いたしました。

鳥合せ

コガモ、キジバト、アオサギ、ダイサギ、コサギ、ケリ、カワセミ

モズ、ハシブトガラス、ハイボソガラス、シジュウカラ、ヒヨドリ

ムクドリ、ツグミ、ジョウビタキ、イソヒヨドリ、スズメ、ハクセキレイ

セグロセキレイ、アオジ、カワラバト、メジロ

22種

(文 米田)

冬鳥観察会「池島遊水池で冬鳥を見よう」

2017年 1月 15日 晴れ

シジュウカラ



ツグミ



ムクドリ



ダイサギ



ケリ



ハクセキレイ



コガモ



コサギ



セグロセキレイ



カワセミ



カワセミ



スズメ



モズ



池島遊水池 冬鳥観察会資料

2016. 1. 15 実施



日本野鳥の会大阪支部のお願い

- ① 水鳥の糞が多量に落ちているような水際まで近寄らないようにしましょう。
- ② 探鳥場所から移動する前には、靴底、三脚の足、自動車のタイヤなど、地面に接したものを消毒しましょう。消毒薬には、「消毒用エタノールIP ケンエー スプレー式 500ml」が安価でおすすめです。探鳥会には消毒スプレーを持参し、探鳥会の最後に参加者に協力を呼びかけスプレーで消毒しましょう。また、汚れが残っていると効果が低下しますので、泥をよく落としてから消毒しましょう。なお、この消毒液の毒性は低いですが、使用上の注意に従って、十分注意して使用してください。